



第 70 号

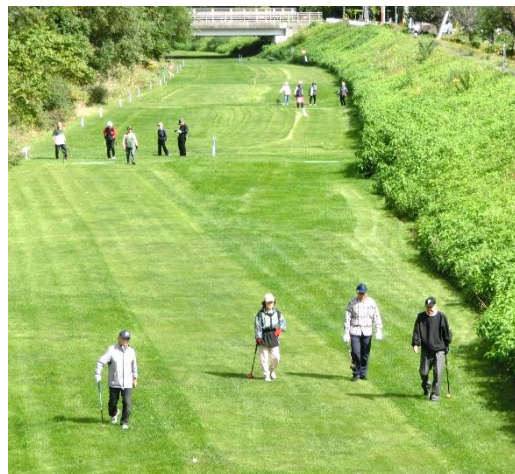
令和 7 年 11 月

会長 岡本 諒

和やかにパークゴルフ大会

9 月 14 日（日）、前日の雨も止んで、少し風が強かったものの、秋の訪れを感じるさわやかな絶好のパークゴルフ日和となりました。

会場は例年通り厚別川緑地パークゴルフ場のまがもコースで、18 ホールストロークプレー。参加者は 20 名（男性の部 13 名、女性・子供の部 7 名）、経験や、実力に大きな差がありましたが終始和やかに、約 2 時間半のプレイを楽しみました。



結果は右表のとおりで、上地さんは初の、追出町さんは二度目の優勝でした。

また賞品は優勝から最下位までに、その他平和賞、

大波賞、小波賞、ラッキー賞、ブービー賞、会長賞など全員漏れなく手渡されました。

初心者も大歓迎ですので、来年はさらに多くの参加を期待しています。

成績上位者			敬称略	
順 位	男性の部		女性・子供の部	
優 勝	上地和男	59	追出町トキ子	67
準優勝	岡本 諒	62	山口久子	75
三 位	鎌田晃輔	63	田中栄子	75



満腹、満喫「ぶどう狩りと温泉」

暑かった夏も、いつの間にか肌寒い秋の訪れが感ぜられた 10 月 12 日（日）、秋季レクリエーション「ぶどう狩りと温泉」が実施されました。

今年は、残念なことに、3 連休の中日となったこともあり、参加者は 22 名（男性 11 名、女性 8 名、子供 3 名）と、ここ数年では、最も少ない結果となりましたが、参加者は十分楽しむことが出来ました。

はじめに、南区藤野の田中果樹園にてぶどう狩り。今年はぶどうの出来が良いとの果樹園側の説明がありました。当園内にはキャンベル、ポートランド、ナイヤガラ、ノースレットの 4 種類のぶどうが併せて 150 棚ほどあり、何れも説明のとお



り大変甘く、その美味しさに歓声が上がっていました。

雨が心配な状況でしたが、ぶどう狩りの時間帯は何とか持ちこたえてくれました。

一時間後、八剣山パークゴルフ場のレストランにて少し早めの昼食ジンギスカン。確率 2 分の 1 の玉ねぎなどが当たるくじ引きもありました。



その後、会場を定山溪温泉ホテルミリオーネに移し、のんびりと温泉入浴を楽しみました。

休憩室は 92 畳の大広間。子供たちは、子犬のように走り回り楽しそうでした。

帰る頃には小雨が降る状態でしたが、お腹も心も満たされた一日となりました。

なお、来年は、ぶどう狩りが 3 年続いたこともあり、参加者の意見を聞いた結果、6 月 28 日（日）いちご狩りに変更し実施する予定です。

敬老の日 お祝いの品を贈呈

白寿1 名、米寿 5 名、喜寿 16 名に

敬老の日の 9 月 15 日（月）、今年度お祝いの対象者 22 名に、岡本会長と表文化福祉厚生部長が各お宅に訪問し、直接お祝いの言葉とともに、お祝いの品（お茶とお菓子の詰め合わせ）をお渡ししました。

今年の対象者は、**白寿**（満 99 歳 大正 14 年 10 月～大正 15 年 9 月生まれ）1 名（女性 1 名）、**米寿**（満 88 歳 昭和 11 年 10 月～昭和 12 年 9 月生まれ）5 名（男性 3 名、女性 2 名）、**喜寿**（満 77 歳 昭和 22 年 10 月～昭和 23 年 9 月生まれ）16 名（男性 5 名、女性 11 名）でした。

お会いできた皆さん、とてもお元気でお過ごしのご様子でした。

秋の交通安全運動街頭啓発

9 月 27 日（金）秋の交通安全運動街頭啓発が行われました。

参加したのは、北野小学校区町内会を中心に、清田区交通安全母の会など約 50 名と北野小学校 3、4 年生児童 120 名合わせて約 170 名、当自治会からは交通安全全部長ら 10 名が参加しました。

来賓の清田区長、豊平警察署交通官、北野小学校校長から挨拶を頂いた後、参加者たちは清田通りに出て往来する車両の運転手に安全運転を呼びかけました。

秋の町内一斉清掃を実施

10 月 25 日（土）、町内の一斉清掃と本年最後の花壇整備が行われました。

作業箇所は北野通り花壇、第一及び第二公園、厚別川左岸緑地の 4 か所で、班ごとに最寄りの場所が割り当てられました。

北野通り花壇では、役目を終えたマリーゴールド（今年は、例年に比べ生育が良好でした。）を撤去するとともに、**会員から寄贈されたチュウリップの球根 100 株余りを補植しました。**

参加者は 55 名、整備・清掃が終わった花壇などはスッキリとした状態となり、冬を迎える準備が、整いました。



会員異動のお知らせ

令和 7 年 9 月 30 日 2 区 10 班の宮武栄子さんが退会されました。

（令和 7 年 11 月 1 日現在の会員数は 306 世帯です。）

災害時の避難所運営と救急救命講習会

10月26日（日）標記講習会が北野連合会館にて開催されました。

1. 災害時の避難所運営

講師は、清田区市民部総務企画課 地域安全係長と担当で、はじめに、避難所開設・運営用ビデオを視聴しました。

講師からは

- ① 特に重要なのは受付とトイレであること
- ② 簡易トイレ（洋式、和式）の設置方法について
実際に使用する用品を使っでの実演
- ③ 避難所設営について
避難スペース（一人当たり 2 m²）通路（1.5mは確保したい）、福祉避難スペースの設営、ゴミ捨て場と情報掲示板の設置
- ④ 簡易ベッドの組み立て 実物にて実演 とても簡単
- ⑤ 防災バッグの中身のリスト例として担当が実施している物を披露



2. 救急救命講習

講師は、札幌清田消防団やまびこレディース隊から5人の女性隊員の皆さん、4か所に分かれ、用意された人形を使って呼吸が停止している状態での救急救命の措置訓練を行いました。

救命措置の手順

- ① 倒れている人の周囲の安全を確認する
- ② 反応を確認する
- ③ 119番通報をしてAED（自動体外式除細動器）を手配する
協力してくれる人をはっきり指名して依頼すること
- ④ 胸骨圧迫 胸骨の下半分に両手を重ね5センチほど沈むくらい
100～120回/分を絶え間なく
- ⑤ AEDの使用 パットの張り方や、傷病者の体から離れてショックボタンを押すことなど



救急車が到着するまで8分ほどかかるとのこと、この間、胸骨圧迫を続けるにはかなりの体力が必要と感じました。

以上が救命入門コースで、この講習参加者全員に札幌市消防局からの受講証が渡されました。

参加者は23名と過去の講習会に比べて少なく、また、ほとんどが高齢者で、是非習得して欲しい知識や体験の機会に、若い会員の参加がなかったのは、とても残念なことでした。